

No.122 会津支部だより

発行者 小林 修一
 担当者 二瓶 憲俊 加藤 淳

新支部長より

支部長 小林修一

残暑の候、支部会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃の支部活動にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

皆様もご存じのとおり、今年の初旬から新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が全世界的に流行し感染者数が1千7百万人を超え、わが国でも4万人に迫る勢いで増え続けており、国民生活および国民経済に甚大な影響を与えています。

このような中、技師会活動が延期または中止せざるをえない状況となる中で、令和2年度支部総会も開催中止となってしまいました。令和元年度各事業内容及び役員改選に関して、今まで前例のない書面決議にて承認して頂きました。このような波乱の中、新しい組織体制がスタートし、支部長に任命され身の引き締まる思いです。執行役員また幹事ともども宜しくお願い申し上げます。

さて、会津支部の活動として、日臨技または県技師会の動向を積極的に取り入れ、各会員の情報共有を図り、支部全体で技師会活動に参画できるよう進めてまいりたいと思います。まずは、COVID-19でも問題になっております検体採取の件ですが、法改定が行われ検体採取が臨床検査技師の業務に含まれたことは、皆さんご存知と思いますが、本指定講習会を受講していない方が全国で約2万人いると言われております。会津支部では、受講率100%になるよう受講して頂きますようお願い致します。また積極的に検体採取を業務化できるよう取り組んで頂きたいと思います。

今年度は、技師会活動ができない状況になるとありますが、各情報を迅速に捉え、皆様と共に会津支部活動が有意義なものになるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【R2年度支部役員】

支部長	小林修一	(坂下厚生総合病院)
副支部長	二瓶憲俊	(竹田総合病院)
副支部長	加藤淳	(会津中央病院)
事務局長	谷ヶ城弘雄	(会津中央病院)
学術部長	宮田あき子	(山鹿クリニック)
副学術部長	卯月美江	(会津医療センター)
厚生部長	五十嵐章雄	(高田厚生病院)
副厚生部長	星勇喜	(会津医療センター)
会計	瀧澤宏子	(会津医療センター)
幹事	荒井由美子	(坂下厚生総合病院)
幹事	渡部さつき	(高田厚生病院)
幹事	高田直樹	(竹田総合病院)
幹事	齋藤麻衣子	(竹田総合病院)
幹事	皆川倫子	(県立南会津病院)
幹事	大内真樹子	(保健衛生協会会津)
幹事	佐藤絹恵	(有隣病院)
幹事	阿部浩子	(会津医療センター)
幹事	國分和子	(竹田総合病院)
幹事	大戸高広	(会津中央病院)
幹事	杉原正人	(会津西病院)
監事	渡部和也	(会津医療センター)
監事	甲賀洋光	(竹田総合病院)

【研修会開催について】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度の各研究班による研修会開催は中止となりました。来年度開催可能な状況となりましたらご案内申し上げますので宜しくお願い致します。

新会員紹介

会津支部に入られた新人技師6名をご紹介します。皆様よろしくお願ひします。

(順不同 敬称略)

所属・氏名・自己紹介

竹田総合病院 病理診断科
佐藤 亜美

こんにちは。4月から竹田総合病院病理診断科に勤務させていただいている、佐藤亜美です。地元である会津若松市での就職となりました。小さいころからお世話になっている竹田総合病院で働くことが出来、嬉しく思います。就職してからの数か月間、自分の未熟さを痛感しています。知識・技術を身につけ、信頼される技師を目指して日々精進していきたく思います。よろしくお願ひ致します。

竹田総合病院 臨床検査科
清野 萌

はじめまして、清野 萌と申します。この度4月から竹田総合病院に入職しました。今年は新型コロナウイルスの影響で、イレギュラー続きの日々となりましたが、今日まで健やかに過ごせることを喜ばしく思います。出身は新潟県で、会津で一人暮らしをしています。一人旅とドライブが好きなので、落ち着いたたらたくさん観光がしたいです。生理機能検査室に配属になり、技術習得に励む毎日送っており、一人前の検査技師になれるよう日々精進していきたく思います。よろしくお願ひ致します。

竹田総合病院 病理診断科
鈴木 拓海

4月から竹田総合病院の病理診断科で勤務させていただいている鈴木拓海です。白河市出身で、学生時代は小学校3年生から高校3年生まで野球をしていました。趣味はサッカーです。特に海外サッカーが好きなので、試合がある日は夜中や早朝に起きて観戦しています。まだまだ未熟者ですが、信頼される臨床検査技師になれるよう日々精進していきたく思います。

会津中央病院 病理科
大泉 陽奈子

今年度より、会津中央病院・病理科所属となりました大泉陽奈子と申します。出身地は新潟県です。入社してからまだ約3ヶ月で、新型コロナウイルスの影響で日常とは少し異なりながらも、優しい先輩方に囲まれ新しい知識を身に付けられる環境にある事とても嬉しく思います。今はまだ、分からないことや慣れないことが多いですが、少しずつ一人前の臨床検査技師になれるよう、諸先輩方からご指導ご鞭撻を賜りながら日々精進していきたく思います。

会津中央病院 臨床検査科
玉木 愛美

はじめまして。4月から会津中央病院で勤務させていただいている玉木愛美です。出身は新潟県阿賀町です。臨床検査技師を志した理由は病気の早期発見に携わり、一人でも多くの人役に立ちたいと考えたためです。専門学校に入学し、勉強していく中で患者さんと接する機会のある生理検査業務に携わりたいと考えました。現在、生理検査業務に携わらせていただいておりますが、自分の声掛けや手技によってデータが変動すること、患者さんに負担がかからないようにスムーズに検査を行うことなど注意すべき点が多く、責任の重さを感じるとともにやりがいを感じております。知識・技術はまだまだ未熟ですが早く仕事を覚え、信頼される臨床検査技師になれるよう日々精進して参りますのでどうかご指導のほどよろしくお願ひ致します。

会津医療センター 臨床検査部
奥川 奈月

今年の4月から福島県立医科大学会津医療センター附属病院に配属になりました。働き始めて約4ヶ月が過ぎましたが、まだまだ慣れない部分もあり、毎日四苦八苦しています。実際に現場で働くということは、学生時代の座学や臨地実習で学んだことも重要ではありますが、それ以上のことも求められるため日々先輩方からご指導いただき、勉強させていただいています。たくさんの経験を積んで、早く一人前の検査技師になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。